

9割が「うちに限って相続争いはない」の勘違い

まだまだ甘い人が多い。不動産比較サイト「リビンマッチ」が不動産を所有（65%が自宅）する50歳以上男女にアンケートしたところ、約3割が「生前に売却」を検討している。遺産として残したら残したで「相続争い」が懸念されるが、「うちに限って」という人が9割近くに達した。

「なぜ相続争いをしないのかと思う理由をたずねると、最も多

かったのが『そこまでの資産がない』の50.7%でした」（「リビンマッチ」を運営するリビン・テクノロジーズ広報担当者）

その考えは、甘い。相続争いは、その金額が少ないほど多くなる。司法統計年報によると、遺産分割裁判になった金額は、「1000万円以下」が32%、「1000万～5000万円」が44%。多くの人が「争うほどの資産にはならない」と思っている自宅こそが、



家族の分割を進めるのだ。

では、実際の中古一戸建ての

相場はどうなっているのか。ホームズ調査によると、中古一戸建ての平均価格（建物面積100平方メートル換算）は、東京の世田谷区で6703万円、杉並区で6375万円、板橋区4398万円。神奈川県は横浜市青葉区4134万円、川崎市川崎区3754万円。大阪市は福島区3567万円、天王寺区3742万円といった具合。

自宅しか持っていない人のほとんどは、相続裁判が集中する金額内になる。やはり、生前に売却した方が正しいかもしれない。